

2022.8 フォーラム便り vol.2

フォーラム便りでは、毎年11月にエル・パーク仙台で開催している「男女共同参画推進せんだいフォーラム」に関連する情報をお届けしていきます。

今年は41団体がエントリー



40団体を超えるのは、2015年「国連防災世界会議」の年のフォーラム以来！

エントリー団体の企画のテーマは「女性の政治参画」「子育て」「女性と防災」「居場所づくり」「戦争と平和」など。7月26日のエントリー団体顔合わせでは、各団体が自己紹介とともに企画を通して発信したいことを発表。「子どもたちに明るい未来を紡ぎたい」「日々を楽しく過ごすヒントを提案したい」「被災した女性たちの今を伝えたい」「私たちはできる！Women can do it!」など企画内容とともに熱い思いをお話いただきました！

各団体のメッセージは10月中旬ごろからエル・パーク仙台5階のエントランスに展示予定です。各団体のメッセージが多くの方に伝わるイベントになるよう、準備を進めていきます！

今年初参加のグループより



手芸の手法を用いて、「政治的な」声をあげる活動を紹介しします。

she-sow (シーソー)、
政治的な手芸部

困難な状況に陥りがちな女性の背景を知って
もらいたい！

銀瑠璃 (ギンルリ)

子どもたちに「生きているだけでいい」と伝えたい。

特定非営利活動法人 こころのテラス

「子どもたちには学び方や過ごす場所を選ぶ権利がある」
不登校で悩む親子に、「仲間がいるよ！一人じゃないよ！」と伝えたい。

多様な学びを共につくる・
みやぎネットワーク



市民グループ交流会のご案内

仙台市男女共同参画推進センターで活動する市民団体・フォーラム参加団体の交流会をフォーラム期間中に開催します！ぜひご参加ください！

◆ 日時 11月19日(土) 16:30~17:30

◆ 会場 エル・パーク仙台 スタジオホール

「SNS活用術」ミニレクチャーのお知らせ

次回10月4日(火)フォーラムエントリー団体打合せ後、「SNS活用術」のミニレクチャーを開催します！ツイッター・インスタグラム・フェイスブックなど、使えるツールはたくさんありますが「使ってみたくはちょっと不安」「うまく使いこなせていない」などの声もお聞きします。SNSを日頃から活用しているグループの方にご協力いただき、様々な活用方法をお伝えします！

◆ 日時 10月4日(火) 15:30~

(※フォーラムエントリー団体打合せ終了後)

◆ 会場 エル・パーク仙台 スタジオホール

◆ 対象 今年度のフォーラム参加団体
センター利用登録団体

◆ 申込 エル・パーク仙台 TEL 022-268-8301

先達に聞く 2022 話し手募集中！

エル・パーク仙台を拠点に長年活動してきた女性たちが「次世代にこれだけは伝えたい」という思いを語る企画の話し手を募集します。自薦も他薦も歓迎です！

◆ 開催日 11月18日(金)

◆ 対象 仙台で市民活動を続けてきた、概ね70歳以上の女性

◆ 締切り 9月16日(金)

☆これまでの「先達に聞く」
報告集はこちら



問合せ エル・パーク仙台 市民活動スペース
TEL 022-268-8301 FAX 022-268-8316
MAIL park2@sendai-l.jp

エル・パーク仙台より

報告

市民活動スペース ミニイベント

6月・7月の市民活動スペースミニイベントの様子についてお伝えします。

女性と防災まちづくりミニイベント テーブルトーク～町内会活動編



7.21 開催

町内会で活動する女性たちが集まり、より良いまちづくりについて考えるトークイベントを開催。

- 役員は楽しい！と思ってもらえるような企画をしている
- 若い世代に災害時の町内会の役割を発信している
- 女性の役員が多いと、男女で話し合いながらより良い決断ができる

など、様々な工夫や解決案が出されるとともに、決める場に女性が入ることの大切さを再確認する場となりました。

話題提供は地域版女性リーダー育成プログラム「決める・動く」修了者の宮城有紀子さん（左）と杉崎博子さん（右）▶



◀当日の会場の様子
参加者からは、様々な意見が活発に出されました

テーブルトーク with 水野理事長 ～暮らしと民法 vol.5

6.23 開催

民法学者でもある当財団の水野理事長と、身近なジェンダー問題について話し合うイベントの第5回。「ジェンダー平等はこのまま進むのか」「家族の負担を社会で担うにはどうすればいいのか」などについて話し合われました。次回は9月22日開催予定！



テーブルトーク 自分らしい声のあげ方って？ ～様々なアクションの方法を考えてみよう

6.25 開催

今年3月、『エンパワメントを身にまとう』小さくても、たどたどしくても、自分らしく声をあげる方法を考えたzine」を発行したshe-sow（シーソー）の西川千花子さんをゲストに迎えて開催。

社会問題を可視化しているピンバッジやスカーフなど（右写真）を身にまとうことで「自分が力をもらえる」「誰かにポジティブなメッセージを届け



られる」と西川さん。『無理なくできる自分らしい声のあげ方』について参加者一人ひとりが考える時間となりました。

当日のイベントの様子は、noteにも掲載しています！ぜひご覧ください▶



テーブルトーク～どうしてる？ ふたご・みつごの子育て

7.16 開催

多胎児の育児に奮闘している親同士が語り合うイベントを開催。

日頃の悩みや大変なことに共感が相次ぎました。それぞれの家庭で工夫していることを共有したり、先輩ママからのアドバイスが送られる場面も。イベント参加者からは「子どもと離れて大人だけで話し合える時間があってよかった」という声が聞かれ、改めて孤立しない子育てや語り合いの場の意義を考える時間となりました。

朝はドタバタで大変！

いつになったら楽になる…？

パパ友が欲しい！

参加者募集中！

お申込・お問合せは
エル・パーク仙台まで！

8/20(土)

避難所ってどんなところ？～“いざ”という時に備えよう

◆時間：13:30-15:00

◆企画・協力：せんだい女性防災リーダーネットワーク

8/31(水)

“転勤ママ”のチャレンジ！～子育て世代のコミュニティづくり

◆時間：10:30-11:50

◆ゲスト：満園 依李 氏（特定非営利活動法人 エムケイベース 副理事長、「決める・動く2020」修了）

◆対象・定員：子育て中の女性・10名

【共通】

◆場所：エル・パーク仙台 市民活動スペース

◆参加費：500円（財団広報誌『パンジー』1冊プレゼント）

エル・パーク仙台 市民活動スペースでは、女性のエンパワメントや地域の課題解決につながる市民のみなさんのチャレンジ企画を募集しています！
まずはご相談ください。

どんな企画ができるの？

- 経験や知識を伝えるミニ講座
- 防災ゲームや座談会 など

開催場所など

- 会場 エル・パーク仙台 市民活動スペース
- 定員 3～10名 ☆託児もつけられます

実施の流れ

打合せを2～3回行い、イベントを実施。
イベント後には次の活動につながるよう振り返りの機会を設けます。